

まなつの おやこ ゆき たいけん



親子雪体験



バスツアー

夏だから、冬とはまた違った側面から雪を探求します。雪と環境、雪と生活、雪と科学をテーマに雪を体験し、子供たちの雪に対する興味を深めます。

いつ

平成24年8月4日 土

《 集合場所と時間 》

集合場所①: 村山総合支庁【本庁舎】正面玄関前 午前8:15集合、午前8:30出発
(山形市鉄砲町2-19-68)

集合場所②: 村山総合支庁【北庁舎】正面玄関前 午前9:25集合、午前9:40出発
(村山市楯岡笛田4-5-1)

けんがくしせつ
見学施設

しんじょうし しんじょう そうこ
・JA新庄市ゆきむろ新庄かむろ倉庫

県内最大規模の雪むろ施設で雪による農産物の貯蔵について学びます。

しんじょうし ゆき さとじょうほうかん
・新庄市雪の里情報館

雪と生活をテーマに、克雪の歴史や雪国の文化を学びます。

せつひょうほうさいけんきゅう しんじょうししょ
・雪氷防災研究センター新庄支所

雪と科学をテーマに、吹雪体験や雪の結晶、ダイヤモンドダストなどを観察します。

こうてい
行程

村山総合支庁本庁舎 (8:30 出発) ⇒⇒ 村山総合支庁北庁舎 (9:40 出発)
⇒⇒ JA新庄市農協新庄ゆきむろ倉庫 (10:40~11:10) ⇒⇒ 新庄市雪の里
情報館 (11:20~昼食~13:00) ⇒⇒ 雪氷防災研究センター新庄支所 (13:05
~14:15) ⇒⇒ 休憩:道の駅尾花沢 (14:40~15:00) ⇒⇒ 村山総合支庁北
庁舎 (15:30 到着・解散) ⇒⇒ 村山総合支庁本庁舎(16:30 到着・解散)

ほしゅうにんずう
募集人数

県内在住の小学生(小学3~6年生程度)と保護者など引率して下さる方 約40名
(子供さん単独での参加はできませんが、引率できる大人の方がいれば参加可能です。)

さんかひ
参加費

昼食弁当代として、一人当たり500円

もうしこみ
申込み

《お申込み方法》

裏面の参加申込書に必要事項をご記入のうえ、下記担当までお申込み願います。
山形県村山総合支庁北村山総務課 雪プロジェクト推進班 渋谷、鈴木、佐々木
TEL: 0237-47-8609, FAX: 0237-55-5236
E-mail: ykitamurasomu@pref.yamagata.jp

《お申込み期限》

平成24年7月27日(金)まで (申込み多数の場合は抽選)

お申込みは、お早めに!

《 主催 : 山形県村山総合支庁、やまがたゆきみらい推進機構 》

平成24年8月4日(土)実施 「真夏の親子雪体験バスツアー」参加申込書

山形県村山総合支庁 北村山総務課 雪プロジェクト推進班あて

TEL:0237-47-8609 / FAX:0237-55-5236

E-mail:ykitamurasomu@pref.yamagata.jp

平成24年8月4日(土)に実施する「真夏の親子雪体験バスツアー」に申し込みます。

氏名	〒住所	電話 FAX	年齢	バス乗降所 (いづれいかを ○で囲む。)	備考
やまがた たろう 例) 山形 太郎	990-0023 山形市松波○-○-○	tel:023-999-9999 fax:023-111-1111	40	本庁舎 北庁舎	保護者
やまがた はなこ 例) 山形 花子	同上	同上	10	本庁舎 北庁舎	小4
むらやま ようこ 例) 村山 葉子	995-0024 村山市楯岡○-○-○	tel:0237-88-8888 fax:0237-22-2222	10	本庁舎 北庁舎	小4

*お送りいただいた情報は、「真夏の親子雪体験バスツアー」以外には使用しません。

☆☆注意事項☆☆

- ①上記表中に記載のバス乗降所で「本庁舎」は、村山総合支庁本庁舎（山形市鉄砲町）「北庁舎」は、村山総合支庁北庁舎（村山市楯岡）となります。
- ②子供さん単独では参加できませんが、ご家族の方以外でも引率して下さる大人と一緒にであれば参加可能です。
- ③参加者は、一日保険に加入します。なお、費用負担や手続きは主催者が行います。
- ④持ち物は、防寒着（上着）、筆記用具をご持参ください。
(防寒着は、雪氷防災研究センター新庄支所の降雪装置による吹雪体験で使用します。)
- ⑤移動中の飲み物などは、各自でご準備願います。

♪♪以前参加した児童、保護者の感想♪♪

- *舟形町農林漁業体験実習館
世界で初めて導入された雪冷房施設を見学できてよかった。
- *尾花沢市役所の雪冷房
夏でも雪をためて、クーラーにできることは、とても便利だと思いました。
- *新庄市雪の里情報館
紙芝居がとても楽しかった。昔のやねはゆきがすごく落ちるんだと思いました。
- *雪氷防災研究センター新庄支所
真夏なのに、ふぶき体験ができてよかった。300年前平安時代の氷の結晶を見てロマンを感じた。
真夏の吹雪体験を楽しみにしていました。南極の氷を見たり、結晶をみたり、雪はじゃまだけど利用の仕方によって環境にやさしくエコ。